

北佐原小学校の学校再編に係る
保護者アンケート
調査結果報告書

令和7年4月
香取市教育委員会

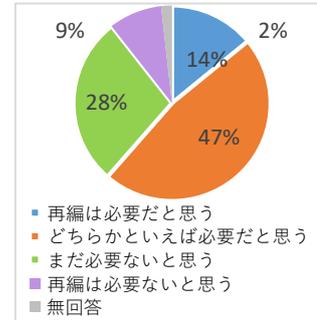
はじめに

(アンケート結果の概要)

北佐原小学校の学校再編に係る保護者アンケートに御協力いただきありがとうございます。多数のご回答をいただき、本アンケートの回答率は**約77%**となっています。

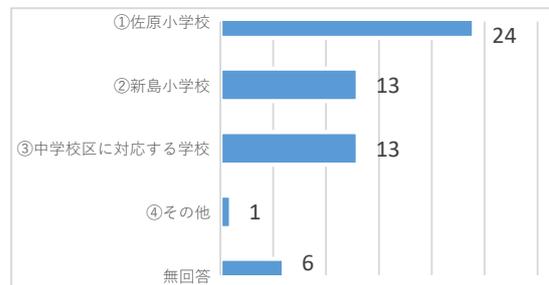
今回のアンケートでは、北佐原小学校の学校再編は必要かどうか、また、学校再編を実施する場合、どのような再編が望ましいのか回答いただきました。

まず、「教育環境の維持、向上のため、北佐原小学校の学校再編は必要だと思いますか。」について、集計の結果、「**必要**」、「**どちらかといえば必要**」と回答した保護者の割合が**61%**となりました。



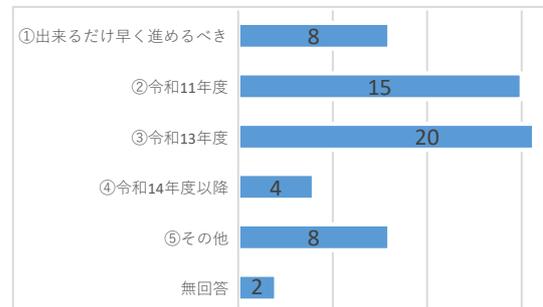
(詳細はP2 質問⑤「教育環境の維持、向上のため、北佐原小学校の学校再編は必要だと思いますか。」)

次に、「学校再編を実施する場合、どの小学校と学校再編することが望ましいと思いますか。」について、「**佐原小学校**」と回答した割合が最も多く**約42%**となりました。



(詳細はP4 質問⑥「学校再編を実施する場合、どの小学校と学校再編することが望ましいと思いますか。」)

「再編を進めるとなった場合、統合の時期はいつ頃が望ましいと思いますか。」について、「**令和13年度**」と回答した割合が最も多く**約35%**となりました。



(詳細はP5 質問⑦「再編を進めるとなった場合、統合の時期はいつ頃が望ましいと思いますか。」)

今後、保護者意見交換会を開催し、地域検討会議へすすむかどうか等、保護者の方々が考える北佐原小学校の学校再編についてまとめる予定としています。意見交換会開催の際には、ご協力のほどよろしくお願いします。

○本調査回答率 (回答数)

	世帯数	回答数	回答率
全体	74	57	77%

目次

1. アンケート集計結果（回答者の属性）

①お子様の年齢・学年	P 1
②お住いの地区（大字）	P 1
③お子様からみた記入者の続柄	P 1
④記入者の年代	P 1

2. アンケート集計結果（学校再編に関する設問）

⑤北佐原小学校の学校再編は必要だと思いますか	P 2
⑥学校再編を実施する場合、どの小学校と学校再編することが望ましいか	P 4
⑦学校再編を実施する場合、統合の時期はいつ頃が望ましいか	P 5
⑧学校再編を実施する場合、進学先は統一することが望ましいか	P 6

3. アンケート集計結果（学校再編に関するご意見等）

4. アンケート全体に関する分析

5. 参考資料

北佐原小学校の学校再編に係る保護者アンケート用紙	P 9
--------------------------	-----

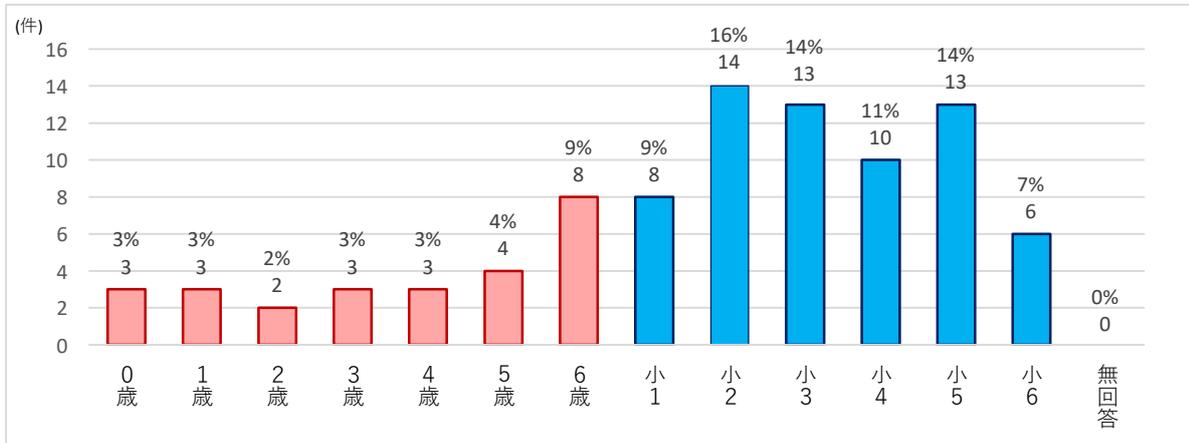
1. アンケート集計結果（回答者の属性）】

質問①～④は、アンケートの分析に活用するために、回答した方が、何年生の保護者かを把握するための項目となっています。

質問① お子様の年齢・学年（兄弟姉妹がいる場合、複数選択）

「何歳の子の保護者からの回答か」を把握するため、お子様が、「何歳」または「何年生」か回答いただきました。（年齢は、令和7年度末時点の年齢）

下のグラフは、各選択肢の回答数を表したものになります。



質問② お住いの地区

地区	回答数	割合
篠原口	4	7%
中洲	8	14%
佐原ハ	0	0%
佐原二	20	35%
筈島	7	12%
長島	10	18%
石納	1	2%
野間谷原	1	2%
その他	6	11%
無回答	0	0%

質問③ 記入者の続柄

続柄	回答数	割合
父	10	18%
母	46	81%
祖父	1	2%
祖母	0	0%
その他	0	0%
無回答	0	0%

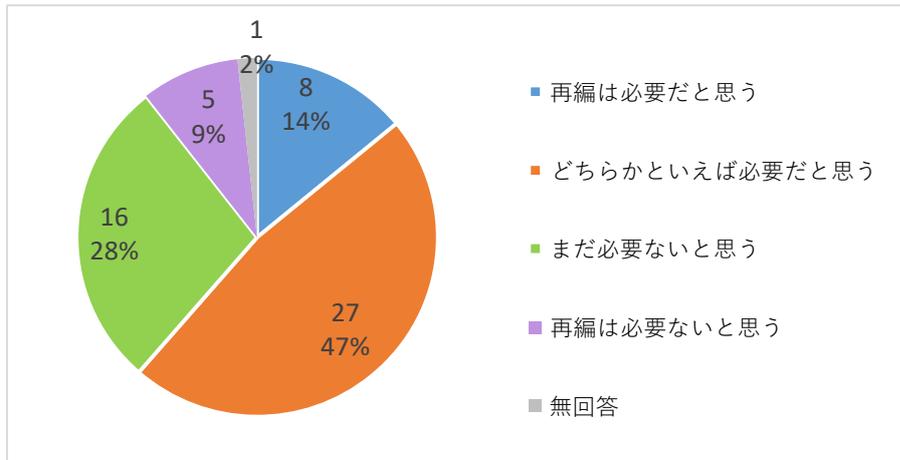
質問④ 記入者の年代

年代	回答数
10歳代	0
20歳代	1
30歳代	25
40歳代	25
50歳代以上	6
無回答	0

2.アンケート集計結果（学校再編に関する設問）】

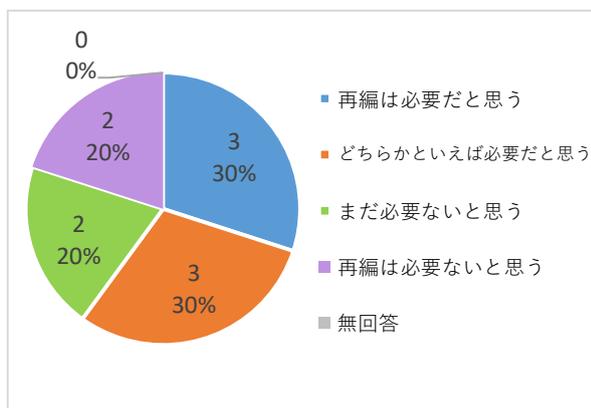
質問⑤ 教育環境の維持、向上のため、北佐原小学校の学校再編は必要だと思いますか。

【保護者全体】

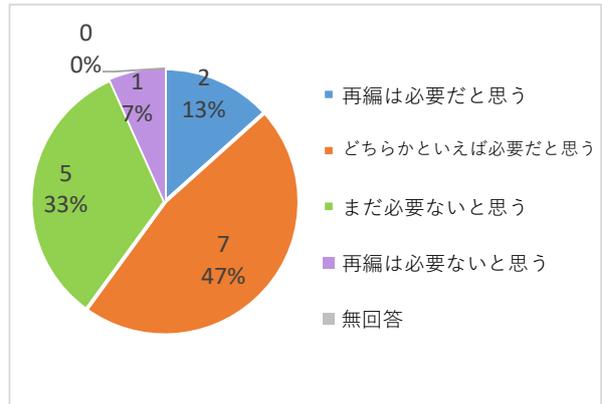


【子の年齢ごとの回答数・割合】

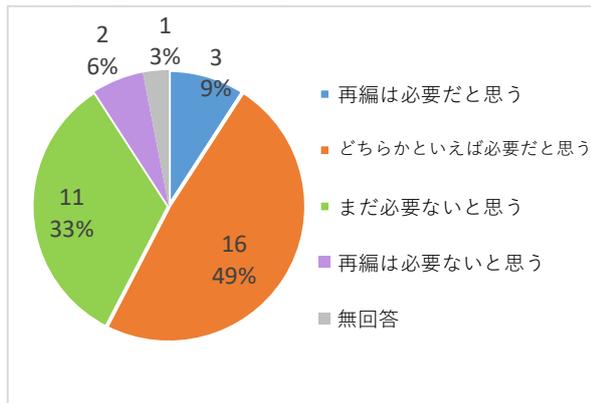
(0歳から3歳)



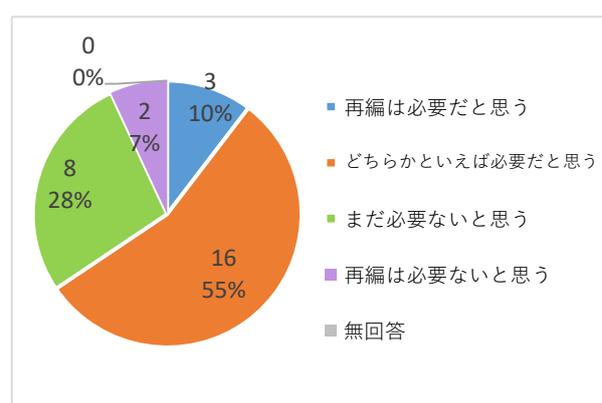
(4歳から6歳)



(小学1年生から3年生)



(小学4年生から6年生)



【結果】

・保護者全体の回答では、「再編は必要」、「どちらかといえば必要」が61%となっており、保護者の過半数を超えている結果となりました。

・お子さんの年代別の結果をみても、各年代で、「再編は必要」、「どちらかといえば必要」が約60%となっており、学校再編を進めることについて、お子さんの年代にかかわらず、約6割の保護者が理解を示しているといえます。

○各回答の回答理由(抜粋)

回答理由の記載について、回答内容ごとにまとめました。

・再編は必要だと思う 記載件数：7件

内容	子の年齢
子供の頃から大人数の中で集団生活をしてきた方が、社会に出た時に適応能力がつくと思うから。	0~3歳,4~6歳
児童の減少	小4~6
生徒の人数が少ないため	小4~6
人数が少ないため	0~3歳,4~6歳,小1~3
少人数制のメリットも実感でき、子どもにとっても地域との交流など安心できたが、中学校進学後他小学校の大人数と交流したときにうまく打ちとけられない子も多くいたのを上の子の時に見た。再編してもしなくても、中学校で合流するならば早い方が良いと思う。少人数出身はスポーツ経験有無などの格差によりコミュニケーション力が低くなってしまうと思うから。	小1~3
昔からの地元の育っている 地域で学ばせたい	小1~3
学校を運営する上で必要な人数がもう確保できなくなると思うから	小4~6

・どちらかといえば必要だと思う 記載件数：14件

内容	子の年齢
少子化のため。友だち多い方が楽しいから。	小4~6
年々人数が減ってしまっているのだからかたがたいと思います。	4~6歳
各学年の児童数が少ないから	4~6歳,小1~3,小4~6
小規模校での魅力を感じているがあまりにも少ないと大人数に対しての免疫がなくなるのかなと。	4~6歳,小1~3
一学年20名程度が望ましいと思うので	小4~6
生徒数の減少で、やむを得ない	0~3歳,小1~3
人数が減っているから	小1~3
今後、子ども達の学校生活に支障が出るのであれば仕方ない。出来れば現状のままだがよい。	小1~3,小4~6
どんどん人数が減ってしまい子どももかわいそうだし大人の負担も大きいため	小1~3,小4~6
人数が減ってきているので学年でいなくなるくらいなら再編は必要と考えます。	小1~3

・まだ必要ないと思う 記載件数：11件

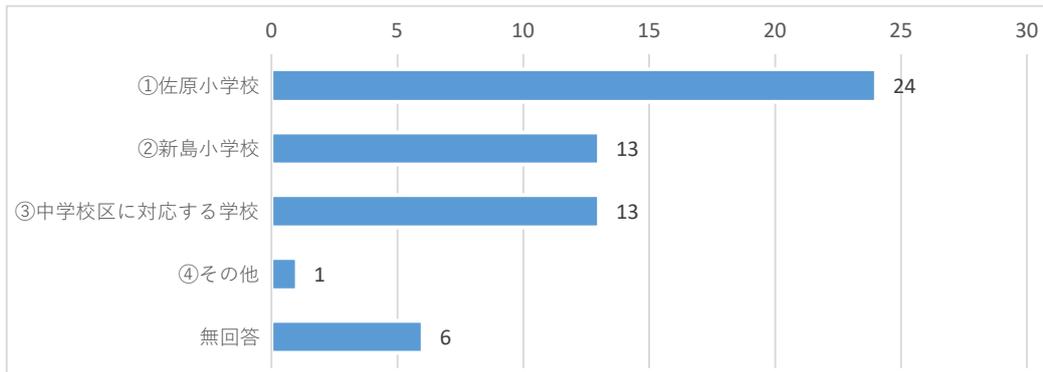
内容	子の年齢
他校より人数がいるため。通うのが大変になる。	4~6歳,小4~6
教育環境がいいので、まだいいと思います。	小4~6
まだ10人以上は1クラスいるのもう少し先でもいいと思う	小1~3,小4~6
子供が在学中は、再編されると困る。	小1~3,小4~6
小規模校のデメリットよりメリットのほうが子供たちにとっては学習や心の成長の面でも大切なことに感じたので③にしました。(勝手な想像ですが→)再編をするにも大きな額の税金が動くだろうし、その分を子供たちが楽しんで学べる工夫や、先生たちのライフワークバランスの向上のために使われれば学校全体の質の向上にもつながり保護者も学校に対する信頼が大きくなると感じました。	小1~3
安心して再編に賛成できる内容説明がされていない。	小1~3,小4~6
2,3の間、維持・向上のためには2なのかもしれないが教育環境をみるところかなと思うこともある	小1~3
少人数で目配りがいき届く	小1~3
少人数だからこそ1人ひとり向き合っ子どもたちによりそった関わりができ校長先生も全校生徒の名前がわかる。丁寧な対応ができる。	4~6歳,小1~3,小4~6
小規模校のメリットに惹かれているから。	0~3歳,4~6歳,小1~3,小4~6

・再編は必要ないと思う 記載件数：4件

内容	子の年齢
家から近い学校に通えた方が安心。先生には給料に見合った教育をしてもらえれば、人数の多い生徒のいる学校に行く必要はないと思う。	0~3歳
北佐原小学校の存続を強く願います。北佐原小学校への入学を希望しています。	0~3歳
少人数ではあるが、良い学校だから	小1~3,小4~6
北佐原小学校は小規模学校で、それなりの特色を保った方よいと思っています。	4~6歳,小1~3

【2.アンケート集計結果（学校再編に関する設問）】

質問⑥ 学校再編を実施する場合、どの小学校と学校再編することが望ましいと思いますか。



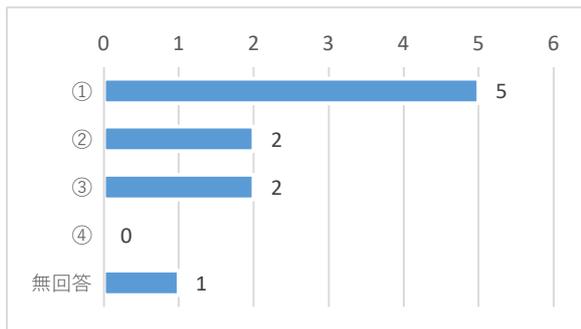
その他の記載内容

未記載：0件

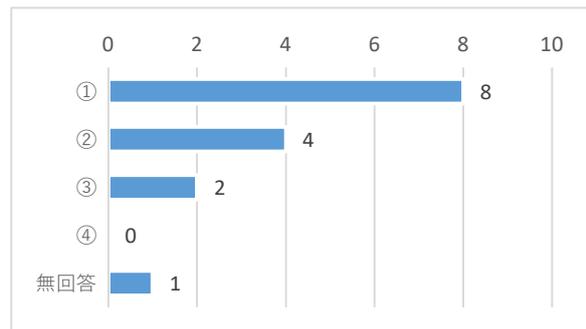
記載内容	件数
通学先を選べるほうが良い	1

【子の年齢ごとの回答数】

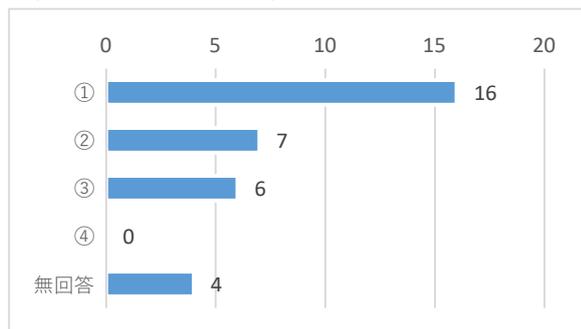
(0歳から3歳)



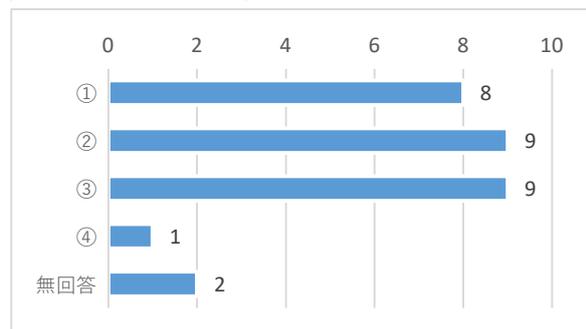
(4歳から6歳)



(小学1年生から3年生)



(小学4年生から6年生)



①：佐原小学校

②：新島小学校

③：中学校区に対応する学校

④：その他

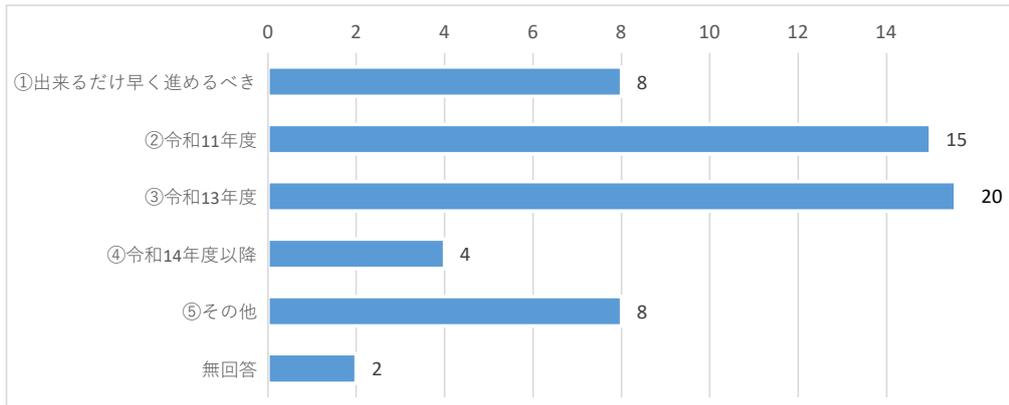
【結果】

・保護者全体の回答をみると、①佐原小学校が、57件回答のあったうち、24件となっており、42%の保護者が、佐原小学校への統合を望んでいるといえます。

・子の年代別に見ても、0歳から6歳、小学1年生から3年生までの保護者の回答では、①佐原小学校が一番多く、小学4年生から6年生までの保護者の回答は②新島小学校が一番多い結果となりました。

【2.アンケート集計結果（学校再編に関する設問）】

質問⑦ 学校再編を実施する場合、統合の時期は、いつ頃が望ましいと思いますか。



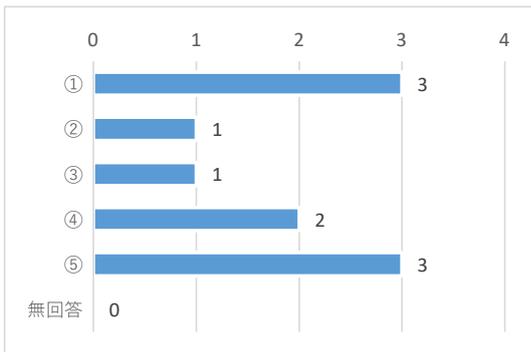
その他の記載内容

未記載：1件

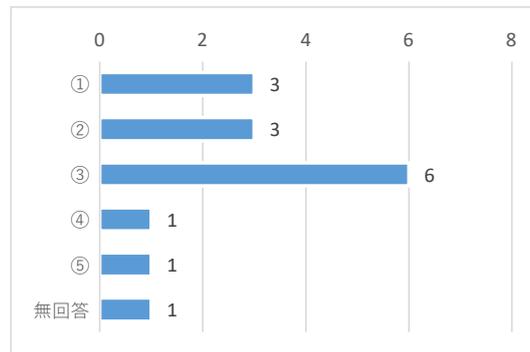
記載内容	件数
複式学級での学校運営が困難な状況になった時	2
50人以下となった時	1
複式学級が複数になる	1

【子の年齢ごとの回答数】

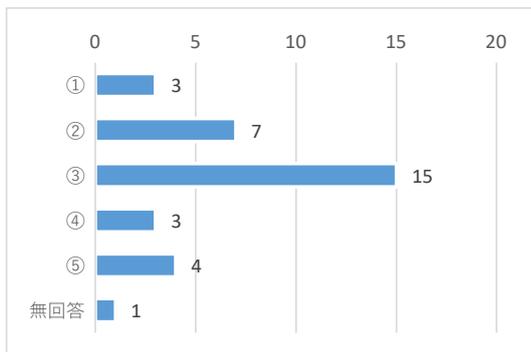
(0歳から3歳)



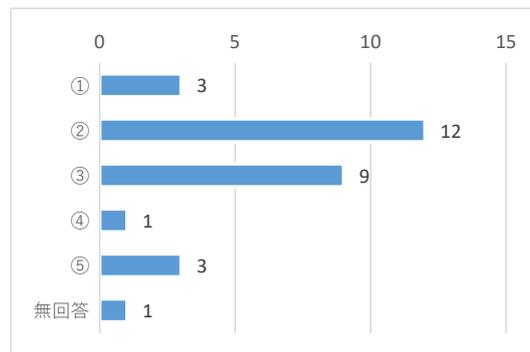
(4歳から6歳)



(小学1年生から3年生)



(小学4年生から6年生)



①：出来るだけ早く進めるべき

②：令和11年度

③：令和13年度

④：令和14年度以降

⑤：その他

【結果】

- ・保護者全体の回答をみると、③令和13年度が、最も回答数が多い結果となりました。
- ・令和13年度は、令和7年度の入学の新1年生が卒業する年度の次年度となっています。
- ・子の年代別の回答をみても、4歳から6歳、小学1年生から3年生までの子の保護者の回答では、③令和13年度が最も多くなっています。

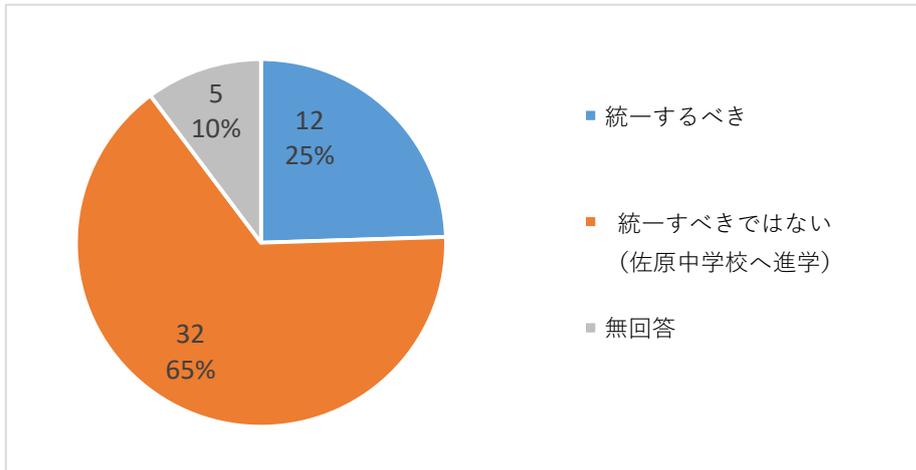
【2.アンケート集計結果（学校再編に関する設問）】

質問⑧ 学校再編を実施する場合、進学先は統一することが望ましいと思いますか。

北佐原小学区は、お住いの地区によって進学する中学校がわかれています。
学校再編を実施する場合、進学先の中学校は北佐原小学区内で統一すべきかどうか回答をいただきました。

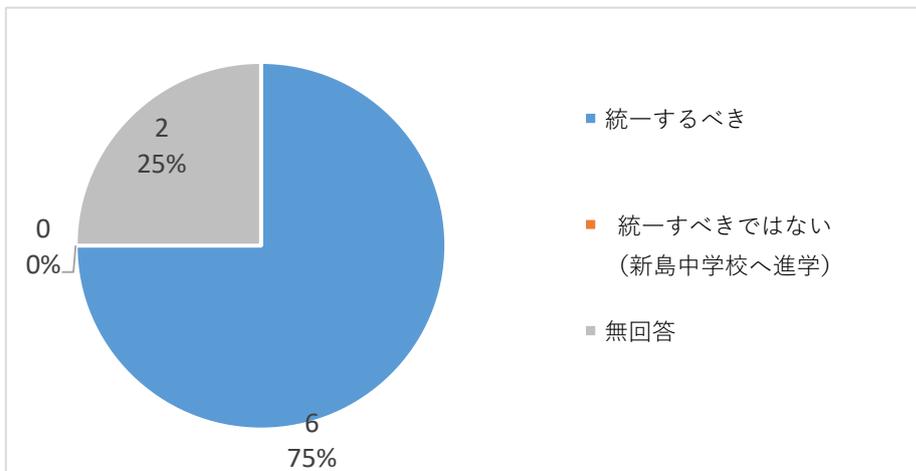
【中洲以外】

新島小学校と再編をすすめるとなった場合、進学先を新島中に統一することが望ましいと思いますか。



【中洲】

佐原小学校と再編をすすめるとなった場合、進学先を佐原中に統一することが望ましいと思いますか。



【結果】

- ・学区が中洲以外のお子さんの保護者の回答をみると、「進学先を新島中に統一すべきでない」（つまり「進学先は佐原中学校が良い」）との回答が65%でした。
- ・学区が中洲のお子さんの保護者の回答をみると、「進学先を佐原中学校に統一すべき」が75%であり、「佐原中に統一すべきでない」（つまり、「新島中学校への進学が良い」）は0件でした。
- ・上記2つの設問の加重平均では、67%の保護者が、佐原中学校に統一すべきと考えているといえます。

【4. アンケート集計結果（学校等適正配置に関するご意見等）】

学校再編に関するご意見(自由意見)について**40件**記載がありました。
上記の内容について、主な意見とその概要は下記のとおりです。

主な意見 (主な意見の概要)	件数
通学方法について	8件
子どもの過ごしやすい環境づくりをしてほしい	7件
少人数の学校のほうが良い	5件
再編先について	5件
保護者の負担について	4件
通学先を選べるほうが良い	3件
子どもの意見をきくべき	2件
学区について	2件
PTA活動の実施方法について	1件
青少年相談員の学校へのかかわり方について	1件
早期に再編してほしい	1件
行政側の意見を聞きたい	1件

【4. アンケート全体に関する分析】

今回のアンケートの回答数は57となり、回答率が約77%に達したことから、多くの保護者が、北佐原小学校の学校再編の是非に対し関心が高いことがわかります。

アンケートの回答を分析した結果は、下記の通りとなります。

【学校再編の実施】

(i) 北佐原小学校の学校再編について、全体の6割以上の保護者が理解を示していること（P2参照）。

(ii) お子さんの年代別の結果をみても、各年代で、「再編は必要」、「どちらかといえば必要」が約6割となっており、学校再編を進めることについて、お子さんの年代にかかわらず、約6割の保護者が理解を示しているといえます。

【望まれる再編の方法】

(再編を実施する学校)

(iii) 保護者全体の回答をみると、佐原小学校が、57件回答のあったうち、24件となっており、43%の保護者が、佐原小学校への統合を望んでいるといえます。

(iv) 次点として、「新島小学校」、「中学校区に対応する学校」と回答した件数が、13件となっており、各回答につき23%の保護者が、必ずしも佐原小学区との再編を望んでいない結果となりました。

(v) 子の年代別にみると、0歳から6歳、小学1年生から3年生までの保護者の回答では、佐原小学校が一番多く、再編により影響を受ける子の保護者ほど、佐原小学校への統合を望んでいるといえます。

(再編の時期)

(vi) 保護者全体の回答をみると、令和13年度が最も多く、次に令和11年度が多いとの回答となりました。

(vii) 令和13年度は、令和7年度の入学の新1年生が卒業する年度の次年度となっています。

(viii) 子の年代別の回答をみても、4歳から6歳、小学1年生から3年生までの子の保護者の回答では、令和13年度が最も多くなっています。

(ix) なお、①出来るだけ早く進めるべき、②令和11年度の回答者数は計19人、③令和13年度、④令和14年度以降の回答者数は計20人、との状況から、令和13年度と令和11年度以降とで回答数が拮抗しています。

【まとめ】

今回のアンケートの結果、「令和13年度に、佐原小学校に統合する。」というのが、保護者の方の多数意見であることがわかります。

しかし、保護者の間にも様々な考えがあることから、再度、保護者意見交換会を実施し、保護者の皆様のお考えを伺ったうえで、今後の学校再編も、市民協働で取り組んでまいります。

アンケートへのご協力ありがとうございました。